



ぽんだ組だより ~まごめ号~



担任 有菜 奈菜 佐緒里 未佳

寒さが和らぎ、小さな虫や草花を見かける季節となりました。3月も残すところ10日程になり、いよいよ一年のまとめの時期です。小さな経験を沢山積み重ねてきた一年間。どれも子ども達にとっての宝物です。この一年間、保護者の皆様には様々な面でご理解、ご協力頂きありがとうございました。

一年間で出来るようになった事

園生活の見通しが持てるようになり、朝の準備・手洗い、うがい・着替えなど身の回りの事を自ら進んでやり終える子どもが増えてきました。中には自分の準備が終わったら、お友達に「次は〇〇せんばよ」と教えてくれたり、手を繋ぎリードしてくれたり優しい姿も見られるようになりました。子ども達同士で解決しようとする時には、側で見守り、助け合う気持ちを大切にしていきたいと思えます。遊びの中では、鬼ごっこや色つき鬼など友達を誘い集団遊びを楽しむ子ども達が増えてきました。ルールが分からない友達には自分なりの言葉でルールを教えてくれている姿にはとても成長を感じます。友達との関わりが増えた分トラブルもありますがすぐに仲介するのではなく子ども達同士での気持ちの伝え合いができるように見守りながら時に声掛けをしています。



進級に向けて練習・取り組んでいる事

食事では一斉に食べ始めますが食べ終わるのは個人差がある為、食べ終えた子どもから片付けを行っています。これまでは椅子、食器の片付けは保育士が行っていましたが、食器をお盆まで運んだり、椅子の片付けにも取り組んでいます。時に危なっかしい姿にドキドキ・ハラハラしますが声掛けをしながら見守っています。

生活面では、排便時のお尻拭きも絵本を通して、拭き方を伝え練習を行っています。まだまだ難しく、「こう?」「もう一回?」と拭く度、確認をしてくる子ども達です。園では、一人一人に合わせた援助をしていきたいと思えます。ご家庭でも子どもが自分で拭いた後、最後の確認、そして「凄いね、出来たね」と自信が持てる声掛けをお願いします。



これまでの活動

☆月の製作

- 1月 福笑い
- 2月 バレンタイン
- 3月 ひな祭り

☆豆まき会

- ☆保育参観
- ☆お別れ会
- ☆月刊誌読み

